# 札幌商工会議所
# 食品・貿易部会

# 令和3年度　事業報告

（令和3年4月1日～令和4年3月31日）

## (1)全道商工会議所大会への要望提出

全道商工会議所大会(R3.7旭川市／大会は中止、オンライン全体会議)に向け、部会からの要望事項を取り纏め、北海道商工会議所連合会を通じて関係省庁への議案提出を行った。

| 【当部会に関連する主な事項】 |
| --- |
| ・物流確保のための航空便数確保と輸送費補助 |
| ・コロナ関連金融支援の適用要件等の見直し |
| ・AI・ロボット等の高度化支援 |

## (2)関係機関への要望活動及び意見交換

必要に応じて、所管官庁・自治体と業界振興策等について意見交換を行う。

# (1)新型コロナ感染拡大に係る行政・関係機関への要望活動

**新型コロナウイルスの影響を受ける市内事業者の声を届けるため、11部会合同で要望事項を取り纏め、7行政機関に「新型コロナウイルス感染症に係る部会緊急要望書」を手交した。**

手交日：令和3年4月21日（水）～令和3年4月22日（木）

手交先：北海道経済産業局、北海道開発局、北海道労働局、北海道運輸局、北海道厚生局、北海道、札幌市

参加者：11部会　正副部会長11名

| 【要望事項】 |
| --- |
| Ⅰ.感染防止対策について |
| Ⅱ.中小企業の売上減少の下支えについて |
| Ⅲ.税制等における柔軟な対応について |
| Ⅳ.雇用維持・人材確保・人材育成への支援について |
| Ⅴ.公共工事について |
| Ⅵ.公共輸送について |
| Ⅶ.経済対策の推進について |
| Ⅷ.休業要請・休業補償等について |
| Ⅸ.アフターコロナ・ウィズコロナに向けて |

## (2)新型コロナ感染症対策に関する情報提供

| | |
|---|---|
| 事業名 | 新型コロナウイルスの正体ー感染対策のキーポイントー |
| 日　時 | 令和3年6月2日(水) 10:00～11:00 |
| 実施方法 | オンライン |
| 講　師 | 札幌医科大学　教授　當瀬　規嗣　氏 |
| 参加者 | 92名 |

## (3)コロナ対策商品・サービスの普及促進

新型コロナウイルスの影響を受け、新しく始めた取組みやサービスを展開している企業の紹介やコロナ対策のために必要なモノ・サービスを紹介するサイトを運営した。

| | |
|---|---|
| 事業名 | さっぽろ元気企業！サービス紹介掲示板 |
| 掲載数 | 37社 |

| | |
|---|---|
| 事業名 | コロナ対策商品・サービス掲載サイト |
| 掲載数 | 41社/47件 |

# 3. 国内外への販路拡大支援事業　食品・貿易部会

## (1)「北海道つながるモール～SOS掲示板～」の運営

令和2年3月に、新型コロナウイルスの影響を受けて在庫過多となった企業の商品を紹介するwebページとして開設。その後、在庫品に限らず道内企業の食品・物品の販売情報を幅広く発信する掲示板として継続中。

| | |
|---|---|
| 期　　間 | 令和2年3月10日～ |
| 掲載企業 | 食品425社・物品16社 |
| 売　　上 | 366,533,357 円(開設～令和4年3月累計) |

## (2)諸國屋「北海道・東北編」北のブランド認証製品の出品支援

全国の逸品を販売する「諸国屋」の北海道催事に北のブランド認証企業の出品を支援した。

| | 【第１回】 | 【第２回】 |
|---|---|---|
| 開催期間 | 令和3年4月28日(水)～5月31日(月) | 令和3年6月1日(火)～6月30日(水) |
| 場　　所 | 諸国ご当地プラザ東京店 | 諸国ご当地プラザ<br>東京店、新宿店、川越店 |
| 出品企業 | 3社 | 3社 |
| 売　　上 | 70,788円 | 313,564円 |

# 3. 国内外への販路拡大支援事業　食品・貿易部会

## （3）イオンレイクタウンmori「おうちで旅気分　北海道うまいもの」出展

**催事会場内、当所ブースにて食品関連企業の試食用サンプルを配布したほか、チラシ類の配布・設置、「北海道つながるモール」「北のブランド」PR、観光情報の掲示などを行った。**

| | |
|---|---|
| 日　程 | 令和3年7月15日（木）～20日（火） |
| 場　所 | イオンレイクタウンmori　水～木の広場間通路（埼玉県越谷市） |
| 当所ブース来場者数 | 約3,000人 |
| サンプル数・提供企業数 | 4,097点・16社 |

札幌商工会議所
The Sapporo Chamber of Commerce and Industry

## (4)「北海道まるごとフェアinサンシャインシティ2021」の開催

(一社)北海道商工会議所連合会や各関連団体と協力して、北海道の食と観光の魅力をまるごと発信するフェアを東京・池袋サンシャインシティで開催し、首都圏における北海道産品の更なる需要拡大、観光振興を推進した。

| | |
|---|---|
| 日　程 | 令和3年10月7日(木)～11日(月) |
| 場　所 | 池袋サンシャインシティ |
| 出店数 | 61店 |
| 売　上 | 39,739,000円 |
| 来場者数 | 18,637人 |

## (5)「スーパーマーケット・トレードショー2022」出展募集協力

(一社)北海道商工会議所連合会や各関連団体と協力して、スーパーマーケットを中心とする流通関係のバイヤー等が来場する本イベントの「北海道コーナー」への出展募集を行った。

| | |
|---|---|
| 日　程 | 令和4年2月16日(水)～18日(金) |
| 場　所 | 幕張メッセ |
| 出展数 | 96社 |
| 来場者数 | 42,885名 |

## （6）国内バイヤーとの個別商談会

道外からバイヤーの招聘が困難なことから中止。

## （7）食品輸出商談会「FOOD HOKKAIDO 2021 autumn」の開催

道産加工食品、一次産品の海外への販路拡大を目的に、道や市、支援機関等、道内の関係機関と連携し、海外バイヤーとの商談会をオンラインおよびリアルにて開催した。

【オンライン】

| | |
|---|---|
| 開催方法 | 「Zoom」を使用した事前マッチング商談 |
| 日　　程 | 令和3年10月19日(火)～21日(木) |
| 参加者数 | バイヤー:17社　サプライヤー:45社 |
| 商談件数 | 134件 |

【リアル】

| | |
|---|---|
| 開催方法 | バイヤーブースにサプライヤーが訪問する事前マッチング商談 |
| 日　　程 | 令和3年10月28日(木)、29日(金) |
| 場　　所 | 北海道経済センター 8階 Aホール |
| 参加者数 | バイヤー:9社　サプライヤー:40社 |
| 商談件数 | 97件 |

## (8)「ベトナム向け食品販路拡大オンライン商談会」の開催①

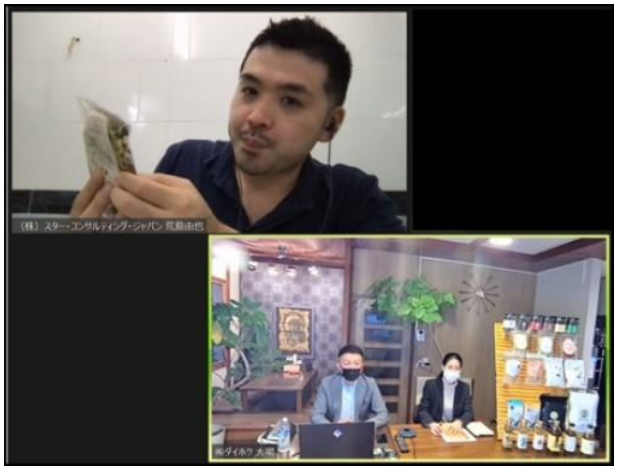
近年市場が急成長し、市内食関連企業からの進出ニーズが高いベトナムへの販路拡大を目的に、現地バイヤーとの事前マッチング型のオンライン商談会を行った。
また、商談会前にオンラインセミナーによる現地情報の提供や、現地コンサルタント等による試食アンケートの実施を行い、商談会に向けたサポートを行った。

| | |
|---|---|
| 事業名 | ベトナム市場攻略セミナー |
| 開催方法 | 「ZOOM」を使用したオンラインセミナー |
| 日　時 | 令和3年9月15日(水) 15:30～17:00 |
| 内　容 | 第１部「ベトナム市場の最新概況」<br>講師:近藤　秀彦 氏<br>(ジェトロホーチミン事務所経済連携促進アドバイザー)<br>第２部「ベトナム市場攻略のために！」<br>講師:菊川　昌彦 氏<br>(ISSHO ASIA COMPANY LIMITED, President) |
| 参加者数 | 60名 |

## (8)「ベトナム向け食品販路拡大オンライン商談会」の開催②

| | |
|---|---|
| 事業名 | **現地企業による試食アンケート** |
| 内　容 | 現地の企業にサンプル(加工品・調味料等)を試食して頂きアンケート結果を還元する。 |
| 日　程 | 令和3年9月～10月 |
| 参加企業 | 13社 |

| | |
|---|---|
| 事業名 | **オンライン商談会** |
| 開催方法 | 「Zoom」を使用した事前マッチング商談 |
| 日　程 | 令和3年11月29日(木)、30日(金) |
| 参加企業 | バイヤー:5社　サプライヤー:17社 |
| 商談件数 | 32件 |



## (9)「フードタイペイ2021」への出展支援

道内食品関連企業の台湾での販路拡大支援を目的に、台北市で開催される大規模食品見本市「フードタイペイ2021」への出展を支援した。
※新型コロナウイルス感染症の影響による渡航制限を勘案し、台湾に現地法人、代理店又は代理人等を有する企業のみ対象

| | |
|---|---|
| 日　程 | 令和3年12月22日(水) ～25日(土) |
| 会　場 | 台北世界貿易センター |
| 参加企業 | 2社 |
| 来 場 者 | 15,655名 |
| 商談件数 | 38件 |

## (10)海外商談用マッチングサイトの制作　新規事業

海外渡航が難しい中、海外取引の円滑化のため、時期や場所を問わずに商談を進められる海外商談用マッチングサイトを構築する。
現在、バイヤーおよびサプライヤーの掲載企業を募集中。

## （11）北米向け越境EC出品支援事業　新規事業

北米への新しい販売チャネル開拓を支援するため、東京海上日動火災保険㈱、㈱グローバルブランド（GB社・本社名古屋市）と連携し、Amazonを活用した北米向け越境EC出品支援事業を開始した。GB社が販売、マーケティングなどの支援を行い、広告費の一部や海外PL保険料を当所が助成する。

| | |
|---|---|
| 事業名 | 基礎セミナー・事業説明会 |
| 開催方法 | 「Zoom」を使用したオンラインセミナー |
| 日　程 | 令和3年7月29日（木）、30日（金） |
| 内　容 | 本事業の概要、越境ECの基礎知識など |
| 参加者 | 基礎セミナー：16名　事業説明会：17名 |

| | |
|---|---|
| 事業名 | 越境EC出品支援 |
| 期　間 | 令和3年9月～令和4年3月 |
| 参加企業 | 18社 |

## （12）我が社の商品売り込み市　※生活関連商業部会主催

【オンライン商談（道外バイヤー）】

| | |
|---|---|
| 開催方法 | 「Zoom」を使用した事前マッチング商談 |
| 日　　時 | 令和3年11 月 5 日(金) 9:00～16:00 |
| 参加者数 | バイヤー:8社　サプライヤー:33社 |
| 商談件数 | 35件 |

【リアル（道内バイヤー）】

| | |
|---|---|
| 開催方法 | バイヤーブースにサプライヤーが訪問する事前マッチング商談 |
| 日　　時 | 令和3年11 月 10 日(水) 9:00～16:00 |
| 場　　所 | ニューオータニイン札幌 2階 鶴の間 |
| 参加者数 | バイヤー:15社　サプライヤー:33社 |
| 商談件数 | 106件 |

# 4. 情報提供事業

食品・貿易部会

海外販路拡大に関する知識習得や貿易実務担当者の育成を目的に、情報提供やスキルアップのためのセミナーを実施。

## (1)セミナーによる情報提供①

| | |
|---|---|
| 事業名 | 販路拡大のための越境ECセミナー・個別相談会 |
| 開催方法 | リアル開催・オンライン(録画配信) |
| 日　時 | リアル:令和3年5月31日(月)　13:30～15:00(セミナー)<br>15:00～16:00(相談会)<br>オンライン:令和3年6月7日(月)～令和3年7月7日(水) |
| 内　容 | 第1部 「越境EC入門」<br>講師:札幌販売士協会　理事　神田 勲　氏<br>第2部 「中小企業・小規模事業者が活用できる補助金」<br>講師:札幌販売士協会　理事　田邉 勇樹　氏<br>個別相談会(講師による相談対応) |
| 参加者 | セミナー:52名(会場7名・オンライン45名)<br>個別相談会:4名(会場1名・オンライン3名) |

# (1)セミナーによる情報提供②

| | |
|---|---|
| 事　業　名 | 貿易実務講座(全3回) |
| 開催方法 | オンライン開催(第1回・第2回:動画配信/第3回:Zoom) |

| | |
|---|---|
| 第１回 | 「輸出商談編」 |
| 視聴期間 | 令和3年7月19日(月) ～申込受理後60日間 |
| 参 加 者 | 6名 |

| | |
|---|---|
| 第２回 | 「英文ビジネスeメール編」 |
| 視聴期間 | 令和3年7月19日(月) ～申込受理後60日間 |
| 参 加 者 | 2名 |

| | |
|---|---|
| 第３回 | 「RCEP活用ウェビナー・オンライン個別相談会」 |
| 日　　時 | 令和3年9月22日(水) 13:30～15:55 |
| 参 加 者 | セミナー:30名　個別相談会:2名 |

## (1)セミナーによる情報提供③

| | |
|---|---|
| 事業名 | 催事出展時の売上UPを目指す！オンライン接客＆催事POP作成講座 |
| 開催方法 | リアル開催・オンライン(録画配信) |
| 日　時 | リアル　令和3年12月20日(月) 13:30～15:00<br>オンライン　令和3年12月24日(木)～令和4年1月24日(月) |
| 内　容 | 第1部「催事等で活用できる！オンライン接客」<br>講師:1級販売士／中小企業診断士　田邉 勇樹　氏<br>第2部「催事展開POP」<br>講師:1級販売士／厚生労働省認定POP広告クリエイター1級　星野 真実　氏 |
| 参加者 | 会場:5名　オンライン:21名 |

# 5. さっぽろスイーツPR事業　食品・貿易部会

スイーツ王国さっぽろ推進協議会と連携し、さっぽろスイーツの普及促進を図る。

## (1)「スイーツガーデン　ドライブスルークルマルシェ」への出店支援

| | |
|---|---|
| 日　時 | 令和3年8月21日(土)　11:30～17:00 |
| 場　所 | アクセスサッポロ　第3駐車場特設会場 |
| 出店数 | 2店 |

# 6. 一次産業と食品関連事業者とのマッチング　新規事業

札幌近郊の一次生産者と食品製造・加工事業者のマッチング推進により、一次産品を活用した新たな商品開発や販路拡大を支援し、北海道の食のブランド力向上を図る。

※新型コロナの影響により、2月に実施予定だった一次産品展示会およびマッチング商談会(リアル開催)は中止。代替事業としてオンライン商談会を実施。

| | |
|---|---|
| 事 業 名 | 一次事業者とのオンライン商談会 |
| 開催方法 | 「Zoom」を使用した事前マッチング商談 |
| 日　時 | 令和4年3月4日(金)　9:10～16:20 |
| 参加企業 | 食品関連事業者:5社　一次事業者:9社 |
| 商談件数 | 11件 |

# 7. 北のブランド認証事業の展開　食品・貿易部会

会員企業の持つ優れた製品の認知度向上及び販路拡大を目的に「北のブランド2021」、「北のブランド2022」の認証事業を実施した。また、消費者へ北のブランド製品の周知を図るため、北海道経済センター1階「さっぽろ時計台　北のブランドショップ」と「Yahoo！ショッピング」内のネット通販ショップにて、認証製品の販売を行った。

## (1)北のブランド2022認証結果

| | |
|---|---|
| 認証数 | 認証企業164社　395製品<br>・食品部門　107社　278製品<br>・ものづくり部門　59社　117製品<br>※食品・ものづくり両部門での認証2社あり<br>※北のブランド2021認証企業179社　423製品 |
| 金賞・奨励賞 | 金　賞 59社　71製品<br>・食品部門　36社　42製品<br>・ものづくり部門　23社　29製品<br>奨励賞　8社　9製品<br>・食品部門　4社　4製品<br>・ものづくり部門　4社　5製品 |

## (2)北のブランドフェア2022 inマルヤマクラス

**地下鉄円山公園駅直結の商業施設「マルヤマクラス」にて物販催事を開催した。**

| | |
|---|---|
| 日　時 | 令和4年1月15日(土)～16日(日)　10:00～19:00 |
| 場　所 | マルヤマクラス 1階 イベントスペース |
| 開催方法 | 事務局による委託販売 |
| 販売製品数 | 65製品 |
| 売　上 | 409,727円<br>※昨年度開催(北のブランドフェア2021inチカホ)216,050円 |

# 8. 調査・研究　食品・貿易部会

## (1)議員・部会役員アンケートの実施

業界課題や会員の要望等を把握するためGoogleフォームによるアンケートを実施した。

| | |
|---|---|
| 期　間 | 令和3年10月5日(火)～20日(水) |
| 対　象 | 食品・貿易部会所属の議員、部会常任委員 |
| 件　数 | 270件 |
| 回答数 | 85件（回収率31.5%） |

# 9. 諸会議　食品・貿易部会

## (1)正副分科会長会議

【会議内容】※共通

報　　告　(1)令和3年度　事業実施状況について
　　(2)議員・部会役員アンケート結果について

意見交換　(1)令和4年度　事業計画(素案)について

# 9. 諸会議　食品・貿易部会

＜第3回　パン・菓子分科会＞

| | | | |
|---|---|---|---|
| 日　時 | 令和3年11月12日(金)　10:00～11:00 | 場　所 | 当所3階　特別会議室B |
| 出席者 | 7名 | | |

＜第3回　飲食料品分科会＞

| | | | |
|---|---|---|---|
| 日　時 | 令和3年11月15日(月)　15:00～16:00 | 場　所 | 当所3階　特別会議室B |
| 出席者 | 6名 | | |

＜第2回　食品製造分科会＞

| | | | |
|---|---|---|---|
| 日　時 | 令和3年11月16日(火)　13:30～14:30 | 場　所 | 当所3階　特別会議室A |
| 出席者 | 6名 | | |

＜第2回　総合卸売分科会＞

| | | | |
|---|---|---|---|
| 日　時 | 令和3年11月16日(火)　15:30～16:30 | 場　所 | 当所3階　特別会議室A |
| 出席者 | 9名 | | |

＜第1回　水産品分科会＞

| | | | |
|---|---|---|---|
| 日　時 | 令和3年11月17日(水)　14:00～15:00 | 場　所 | 当所3階　特別会議室B |
| 出席者 | 6名 | | |

＜第3回　農産品分科会＞

| | | | |
|---|---|---|---|
| 日　時 | 令和3年11月26日(金)　14:00～15:00 | 場　所 | 当所3階　特別会議室B |
| 出席者 | 7名 | | |

## (2)正副部会長会議

＜第7回　正副部会長会議＞

【会議内容】

報　告　(1)令和3年度　事業実施状況について
(2)議員・部会役員アンケートの結果について
(3)正副分科会長会議の開催報告について

議　題　(1)令和4年度　事業計画骨子案について

| | |
|---|---|
| 日　時 | 令和3年12月7日(火)　10:00～11:00 |
| 場　所 | 札幌グランドホテル　本館3階　紅葉 |
| 出席者 | 9名 |

＜第8回　正副部会長会議＞

【会議内容】

議　題　(1)第3回正副部会長・正副分科会長会議の進め方について
(2)その他

| | |
|---|---|
| 日　時 | 令和4年3月9日(水)　13:30～14:00 |
| 場　所 | ニューオータニイン札幌　2階　北星の間 |
| 出席者 | 8名 |

# (3)正副部会長・正副分科会長会議

＜第3回 正副部会長・正副分科会長会議＞

【会議内容】

議　　題　(1)令和3年度　事業報告(案)について
　　(2)令和4年度　事業計画(案)について

意見交換

| | |
|---|---|
| 日　時 | 令和4年3月9日(水)　14:00～15:00 |
| 場　所 | ニューオータニイン札幌　2階　鶴の間 |
| 出席者 | 25名 |

# (1)カーボンニュートラル推進事業①

「気候変動対策行動計画」の推進に協力しながら、カーボンニュートラルを切り口とした新たなビジネスチャンスを創出するため、下記の通り事業を実施した。

| | | | |
|---|---|---|---|
| 事業名 | 事業者向けゼロカーボン(カーボンニュートラル)対策・状況調査アンケート | | |
| 時　期 | 令和3年4月19日(月)～5月19日(水) | | |
| 回答数 | 142件 | 共同実施 | 札幌市 |

| | | | |
|---|---|---|---|
| 事業名 | 札商カーボンニュートラル推進事業『脱炭素セミナー』 | | |
| 日　時 | 令和3年5月26日(水) | 実施方法 | オンライン配信 |
| 内　容 | 『札幌市気候変動対策行動計画」及び「札幌市気候非常事態宣言」について』<br>札幌市環境局 環境都市推進部　環境政策課 環境政策担当係長 佐竹 輝洋 氏<br>『カーボンニュートラルに向けた取り組みについて』<br>トヨタ自動車㈱　北海道営業部　担当部長　鈴木　陽一　氏<br>『再生可能エネルギーの導入拡大に向けた太陽光発電及び蓄電池システムの共同購入事業について』<br>北海道 環境生活部環境局 気候変動対策課 ゼロカーボン推進係 主査 漆崎 康司 氏<br>『省エネ最適化診断について』<br>(一財)省エネルギーセンター北海道支部　事務局長　小川　宏之 氏 | | |
| 参加者 | 141名 | | |
| 共　催 | 札幌市、北海道 | | |

# (1)カーボンニュートラル推進事業②

| | | | |
|---|---|---|---|
| 事業名 | 札商カーボンニュートラル推進事業『第2回脱炭素セミナー』 | | |
| 日　時 | 令和4年3月16日(水) | 実施方法 | ハイブリッド(会場・オンライン配信) |
| 内　容 | 『寒冷地におけるZEBの建設事例　～札幌三建ビル～』<br>三建設備工業(株)技術統括本部 つくばみらい技術センター長　佐藤 英樹 氏<br>『再生可能エネルギー100%電力提供・導入事例紹介』<br>(株)エネコープ　代表取締役社長　渡邉　美彦 氏<br>『札幌市のZEBに関する取組について』<br>『再エネ電力利用拡大に向けた札幌市の取組について』<br>『水素を活用した災害に強く環境に優しいモデル街区について』<br>札幌市環境局　環境都市推進部　環境エネルギー課/環境政策課　担当者 | | |
| 共催 | 札幌市 | | |

| | |
|---|---|
| 事業名 | 『札幌ゼロカーボン推進ネットワーク』Webサイト開設 |
| 時　期 | 令和4年3月31日開設予定 |

## (2)BCP(事業継続計画)の策定支援

専門家や支援機関と連携し、自然災害及びコロナウイルス等の感染症拡大時における、事業継続または早期復旧を可能にする方法や手順を定める計画の策定支援を行った。

＜事業継続力強化計画策定セミナー＞

| | 第1回 | 第2回 |
|---|---|---|
| 日　時 | 令和3年11月16日(火)　14:00～15:30 | 令和4年1月19日(水)　14:00～15:30 |
| 内　容 | 『災害等(感染症対応含)への対策計画＝「事業継続力強化計画」策定のポイントについて』<br>経済産業省北海道経済産業局　産業部　中小企業課　総括係長　高橋　俊弘　氏<br>『損害保険(ビジネス総合保険)活用による復旧事例紹介』<br>東京海上日動火災保険株式会社 広域法人部 次長 中村　郁雄　氏 | |
| 参加者 | 16名 | 10名 |

＜事業継続力強化計画策定ワークショップ＞

| | 第1回 | 第2回 |
|---|---|---|
| 日　時 | 令和3年11月29日(月)　13:30～17:00 | 令和4年2月3日(木)　13:30～17:00 |
| 内　容 | 『事業継続力強化計画策定演習』<br>(独)中小企業基盤整備機構　北海道本部　中小企業アドバイザー　早坂　展　氏 | |
| 参加者 | 7名 | 9名 |

# (3)デジタル化促進支援事業①

中小企業のデジタル改革(DX)を推進するため、自社に適したデジタル技術導入の支援やAI等の先進技術について情報提供や個社支援を行い、中小企業が目指すデジタル技術を活用したビジネスモデル変革の機会を提供した。

＜AI実装によるDX推進～中小企業のAI技術活用セミナー＞

| | | | |
|---|---|---|---|
| 日　時 | 令和3年7月15日(木) | 視聴者 | 130名 |

＜AIエンジンのケーススタディと中小企業での活用の可能性＞

| | 第1回 | 第2回 |
|---|---|---|
| 日　時 | 令和3年8月24日(火) | 令和3年9月2日(木) |
| 視聴者 | 36名 | 30名 |

＜DX推進に向けたクラウド活用セミナー＞

| | 第1回 | 第2回 |
|---|---|---|
| 日　時 | 令和3年8月26日(木) | 令和3年8月31日(火) |
| 視聴者 | 20名 | 11名 |

# (3)デジタル化促進支援事業②

＜生産性向上事例紹介セミナー＞

| | 第1回 | 第2回 |
|---|---|---|
| 日　時 | 令和3年12月3日(金) | 令和4年2月15日(火) |
| 内　容 | 「老舗企業が決めたDXへの一歩」 | 「中小企業の活路は“DX”にあり！」 |
| 視聴者 | 40名 | 23名 |

＜生産性向上委員会　生産性向上事例紹介セミナー＞

| | | | |
|---|---|---|---|
| 日　時 | 令和3年12月10日(金) | 視聴者 | 50名 |
| 内　容 | 第1部　「観光タクシー事業のクラウド化による生産性向上・事業拡大」<br>第2部　「アジャイル方式による短期開発、生産・商談状況の“見える化”」 | | |

＜地域DX推進セミナー＞

| | | | |
|---|---|---|---|
| 日　時 | 令和4年2月8日(火) | 視聴者 | 123名 |
| 内　容 | 「コープさっぽろ」のDXの順番を赤裸々に話します」 | | |

## (4)働き方改革への対応推進

**働き方改革関連法施行により、長時間労働の是正や同一労働同一賃金、柔軟な働き方への環境づくり等が求められていることから、事例紹介・セミナー等を通じ企業の取り組みを支援した。**

| 事業名 | 「同一労働同一賃金」適用セミナー | | |
|---|---|---|---|
| 日　時 | 令和3年6月22日(火) | 参加者 | 23名 |

| 事業名 | 働き方が変わる人事考課のススメセミナー | | |
|---|---|---|---|
| 日　時 | 令和3年7月27日(火) | 参加者 | 11名 |

### 健康企業宣言運動

会員企業に向けて、従業員への喫煙率改善、メタボ率改善、歯科健診受診などの健康プランを検討頂き、各事業所の取組み内容を健康企業宣言として当所ホームページ上に掲載し、広く周知をした。
　＜登録企業＞426社(令和4年3月31日現在)

### ストレスチェック制度の普及

従業員数50名以上の企業に義務化されているストレスチェックの会員向けサービスの利用促進を図った。
令和3年度　申込企業:5社　(令和2年度　申込企業:5社)

### 札幌市がん対策認定企業

企業における「がん患者の治療と就労の促進」を図る「札幌市がん対策認定企業制度」の申請窓口として、当所会員企業への周知を図った。 令和3年度　認定企業:9社　(平成29年度からの累計:57社)

# (5)補助金・助成金に関する情報提供

国・道・市などの補助金・助成金に関する公募情報の告知や、これらを活用するためのセミナー等を通じて情報提供を行った。

| 事業名 | IT利活用促進事業費補助金　公募説明会 | | |
|---|---|---|---|
| 日　時 | 令和3年5月31日(月) | 視聴者 | 123名 |

## 札幌市企業支援施策開設動画

札幌市の補助金・助成金を中心に、当所ホームページにて各種支援策の動画を配信した。

掲載場所:トップページより【令和3年度 補助金等各種支援について】

視聴回数:7,020回(令和4年1月31日現在)

## 国・道・市の支援金情報の提供

国・道・市の支援金や関連する情報を部会役員へ随時メールにて配信した。

## (6)人材確保・育成事業①

コロナ禍における採用市況を踏まえて、オンラインを取り入れた企業説明会や各種セミナーを実施する他、自社採用サイトや動画を活用した企業の周知力強化を支援。
加えて、在籍型出向制度の利用促進や、首都圏イベントにてUIJターン相談ブースを試行的に出展する等、様々な角度から事業展開を行った。

＜高校生向けインターンシップ事業＞

| | |
|---|---|
| 受入先登録企業 | 80社 |
| 受入対象 | 延べ6校139名 |

＜高校と企業との就職情報交換会＞

| | |
|---|---|
| 日　時 | 令和3年7月1日(木)・2日(金) |
| 参加者 | 【高校】延べ19校　【企業】延べ61社 |

＜高校教員向け業界セミナー＞

| | |
|---|---|
| 日　時 | 令和3年7月2日(金) |
| 参加者 | 71名 |

＜教職員向け業界研修への講師派遣＞

| | |
|---|---|
| 日　時 | 令和3年8月31日(火) |
| 参加者 | 北海道札幌南陵高等学校 職員24名 |

# (6)人材確保・育成事業②

## ＜高校出張型企業説明会＞

| 学校名 | 北海道清水高等学校 | 北海道札幌琴似工業高等学校 |
|---|---|---|
| 日　時 | 令和3年6月15日(火)、7月20日(火) | 令和3年6月29日(火) |
| 開催方法 | オンライン配信 | 北海道札幌琴似工業高校2階 電子計測実習室にて |
| 参加者 | 【生徒】総合学科人間生活系列3年生2名<br>【企業】2社 | 【生徒】情報技術科2～3年生91名<br>【企業】7社 |

## ＜高等学校における就職指導に関する意見交換会＞

| | |
|---|---|
| 日　時 | 令和3年10月18日(月) |
| 参加者 | 【高等学校長協会】 高等学校長(札幌南陵、札幌西陵、千歳北陽、豊富)4名 |

## ＜採用PR動画制作プラン＞

| | |
|---|---|
| 内　容 | 社員や経営者等のインタビュー映像を中心に仕事風景や社内を伝える動画を制作 |
| 利用者 | 4社 |

## ＜学生による企業の魅力発信プロジェクト(M－PRO)＞

| | |
|---|---|
| 日　時 | 令和3年7月3日(土)～10月10日(日) |
| 参加者 | 【大学】5校／2～3年生32名<br>【企業】9社 |

# (6)人材確保・育成事業③

＜人材採用力・人材育成力強化に向けた専門家派遣＞

| | |
|---|---|
| 日　時 | 令和3年7月～令和4年2月 |
| 利用者 | 9社(全22回) |

＜採用・育成力強化セミナー＞

| セミナー名 | 人材確保支援セミナー | 人材育成力強化セミナー |
|---|---|---|
| 日　時 | 令和3年6月28日(月) | 令和3年7月12日(月) |
| 参加者 | 49名 | 49名 |

| セミナー名 | 自社採用サイト改善プログラム | | |
|---|---|---|---|
| 勉強会① | 令和3年7月29日(木) | 参加者 | 延べ21社27名 |
| 勉強会② | 令和3年10月26日(火) | | |
| 勉強会③ | 令和4年1月25日(火) | | |
| 個別相談会① | 令和3年8月3日(火)～5日(木) | 参加者 | 延べ15社 |
| 個別相談会② | 令和3年11月4日(木)～5日(金) | | |
| 個別相談会③ | 令和4年2月3日(木) | | |

# (6)人材確保・育成事業④

＜業種別オンライン合同企業説明会＞

| | |
|---|---|
| 日　時 | 令和3年8月26日(木)～27日(金) |
| 参加者 | 【学生】延べ304名　【企業】延べ55社 |

＜シニア人材対象　合同企業説明会＞

| | |
|---|---|
| 日　時 | 令和3年11月8日(月) |
| 参加者 | 【求職者】56名　【企業】18社 |

＜北海道まるごとフェアinサンシャインシティ2021「札幌で働こう！UIJターン相談コーナー＞

| | |
|---|---|
| 日　時 | 令和3年10月7日(木)～11日(月) |
| 来訪者 | 延べ45名 |

＜雇用を守る出向支援プログラム(在籍型出向制度)の周知＞

コロナ禍による業務稼働率の大幅な低下に伴い、一時的に人材過多となった企業の雇用維持を目的に、(公財)産業雇用安定センター北海道事務所と連携の下、在籍型出向制度を利用したい人材の送出企業と受入企業より、申込を当所ホームページ上で受け付けた。

| | | | |
|---|---|---|---|
| 開　始 | 令和2年11月～ | | |
| 送出企業 | 23社 | 受入企業 | 56社 |
| 成　約 | 21件 | | |

# (6)人材確保・育成事業⑤

＜お仕事アカデミー＞

業界団体や企業の協力の下、札幌市内の小学校で高学年の児童を対象に、仕事体験の機会を提供した。

| 学校名 | 札幌市立新琴似小学校 | 札幌市立真駒内桜山小学校 |
|---|---|---|
| 日　時 | 令和3年11月17日(水) | 令和3年11月24日(水) |

＜はたらく大人をクローズアップ！キャリアリサーチコンテスト＞

札幌市内中学生を対象に、地元で働く大人や地場企業の仕事内容等を調査したレポート作品を募集し、上位3作品を選考、表彰した。

| | |
|---|---|
| 募集期間 | 令和3年11月1日(月)～12月24日(金) |
| 最終審査会 | 令和4年2月8日(火) |
| 授賞式 | 令和4年2月26日(土) |
| 応募数 | 182作品・455名 |
| 後援 | 札幌市教育委員会 |

## (7)部会親睦・交流事業(部会役員親睦ゴルフ大会　等)　※中止

## (8)会員表彰式・会員新春交歓会　※中止

## (9)部会ニュースの発信(事業案内・活動報告)

令和3年4月号より、一般会員を含め広く各部会の活動状況報告・事業開催案内を行うため、
当所ホームページへの公開を行った(毎月15日に公開)。

掲載場所:トップページより『今月の部会ニュース』